



あの協力隊は今!?

このコーナーでは、元川西町地域おこし協力隊の
塗貴旭(ぬりたかあき)が
任期後は何をしているのか?をお伝えします!

[6月号]

現在、遅刻もせず、NCVで真面目に働く塗です。「みなさん、ど～もっし!」のNCVラジオ番組が6月から始まりました。その名も・・・「地域再発見! Do～もっし 米沢っし!」。パーソナリティーの方が頑張つてトークしてます、是非、聴いてください!(おきたまGO! 83.4MHz) ネットでも、TVでも聴けます。ごめんどろみとごえっし。感想などもNCV「Do～もっし」宛てに送っていただけると励みになります。感想は「今日はカレーだから、食べに来な」でもいいです(笑)

*放送日 毎週 火曜日(初回) 10:00~10:58 金曜日(再) 14:00~14:58 日曜日(再) 10:00~10:58

さて、6月になり季節は梅雨です。毎日ジメジメ、嫌だなあ～。洗濯物も乾かないので、ドライヤーで吹いてみたり、振り回してみたり、色々と大変です。

山形生活も4年目になり、今月上旬のジメジメした日に誕生日を迎え、31歳になりました。誕生日はコンビニのケーキを食べて、ビールを飲んで、夜更かししました(笑)なんてヒドイ、生誕31周年セレモニーだ! 4年も暮らせば、新鮮さもなくなるかと思いきや、まだまだ、都会と違うと思う点はたくさんあります。もはや、僕は「都会とは何かが違う」病になってしまったようです(悲)勘違い男です。

思いおこせば、川西に到着してまもなくのこと、「ここでは(川西町)、誕生日の人が飲み会を開いておごる風習がある」と言われ、文化・風習は土地によって違うからと思い、正直に飲み会を開催したことが懐かしいです。そんな風習、なくてよかった(笑)

最近気づいたことは、番組取材で色々なところへ行き、名刺交換をすると「ご出身は?」「日本人ですか?」とよく聞かれます。昔は「日本語上手ですね?」という時もあったなあ(笑)それは仕方ないとしても、「地域おこし」というキーワードは意外と通じるのです! 特に、自主的に何か地域活動されている方は、すんなりと受け入れてくれます(そりゃそうか…)

でも、すぐに伝わると言うことは、それだけ、地域と人のつながりが強い土地柄だと感じます。

県外出身者に限らず、外から来た人を「旅の人」と呼ぶらしいです。もう、この言い方が存在する段階で、かなりの地元率ですが、さらには「旅の人」は一生、「旅の人」らしいです(悲劇!!)

地域活性化には外部の人の意見も必要だ! ということで、川西に来たので気になります、こういうことは。山形新聞で昔(3年前?)掲載された記事で「町おこしには都会ならではの目線が必要には疑問がある」と書いたことがあり、その時は川西1年生だったので強がっていたのですが…。地域活動を取材する立場になって思うことは、地元の人地元でいきいきしているということです。何も外の人があればこれよと言わなくてもいいんだなあ。何であんなに自分が何かしなくては! と思っていたのか不思議です。でも、そうしないと僕は来た意味がないというのはホントの話ですがね。

僕は、はじめから地域活性化には外部視点だ! 何てことは少しも思わず、自分も「田舎」という場所で元気に暮らしていけるのか? という気分で来たので、現状はそれなりにOK(?)でも、たまには文章を書いて、こうして自分の考えや意見を知らしてもらいたいと思うのです。(これも病ですな)

とか、偉そうなことを書いてますが、「名刺交換」「あいさつ」「ビジネスマナー」など全部、NCVで教わりました（笑）こんな31歳、自分が情けなくて、悲しくてやりきれないです（♪）協力隊のときは「社会人として」と言うだけで「塗君らしくない」と野次られていたのに、今は僕も社会の一員です。よく考えると「らしくない」とは、何て失礼な！そういう人に限って、みんな安定した就職してますからね（笑）世の中、不条理ですよ。村上春樹でも読めばいいのかな？

いつも仕事が終わって、アパートに帰ると、横を流れる川にはカエルと虫の大合唱が。空には大量の星が。そして、空気が新鮮（なんだか若返り効果が!?) 最近では三日月を見ていて、色やコントラストが絶妙で、都会の三日月と違うものだと思います（平和な人ですねえ）散歩して、写真撮ってきました！

みなさんは「NCV 9chニュース」はよくご覧になりますか？そうです、あのローカル情報をお届けするニュース番組です。話題が全部、身近なことなので、川西のニュースのときは「あっ、あの人が知ってる」と思いながらチェックしてます（笑）そして、ふと思ったのです…これ、人によってローカルの範囲が違ふと。僕が知ってる川西の人は米沢の人は知らない、または、その逆も。僕は今まで中間的な立場にいたんだなあ実感。東沢の紅大豆も米づくりも鯉の養殖も、毎年、時期になればニュースとして放送されるかもしれないけど、当事者は1年間それに従事したドラマを持っていて、ニュースはその一面を伝えるものだから、地元の視聴者には、これが地元のドラマである実感できないこともあるのでは？、町が違うだけで、地元のことが地元のことだと思えない感覚があるんじゃないかなあ。

米沢も川西も高島も南陽も、違う町ですが、東京で言うなら世田谷区、文京区、港区、八王子市のような区分のような気がします（例えは適当です）。だって、僕が「埼玉の川口市から来ました」と言うのと「この人は東京からござって…」と言うじゃないですか（笑）つまり！外の人から見たら、まず山形県として見られているし、置賜という区分を知っている人も少数派で、さらに、各市町村の名前まで知っている人は、もはや地元の人です（笑）

これから少子高齢化の時代が到来して（もう到来済み!?) 日本的人口も減って、都会も地方もありかたが問われているというのに、31歳にもなってビジネスマナーも知らず、月を見て綺麗だとつぶやいているようなノンビリした僕は何の役に立つのかわかりませんが、東沢も川西も米沢も「地域づくり」という分野に力を入れている人は多いので、ローカルニュースにとどまらず、全国区で放送されて、色々な人に山形の一面を知ってもらい、興味を持ってもらえたらいいですね。都会の人も全国のローカルな情報に興味あると思います。「へ～この県は、こういう人がいるのか」なんて具合に。

少子化ねえ…。何とかダディのように、一人で歯止めをかけなくてもいいと思うけど、晩婚化とか色々言われてますね。よく考えると、何で日本全体で人口が減るのかよくわかりません。みんなどこ行ったんだ!?!今度、僕の人生教育担当、小方さんに聞いてみます。おそらく、「結婚は勢いが大事だ」という教訓から教わり、僕が独身である以上、日本の少子化について語る権利は得られないので、まず、実践からということでしょうか!?!まあ、僕も酔ってしまえば「日本の人口減少について」は話さないで、適当な話しかしません（笑）ではまた！

<ヌリ出没情報>・・・音楽イベントに出ます！無料です！お時間あれば！

・6/21 飯豊町「あ～す」にて 16:30～18:30（うち30分程度）

・6/29 川西町フレンドリープラザにて 「本のイベント」 詳細不明（ゴメンナサイ）